

第106回日商簿記3級 第1問 仕訳問題類題 問題・解答

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現	金	当	座	預	金	受	取	手	形	売	掛	金		
普	通	預	金	前	払	金	立	替	金	未	収	入	金	
車	両	建			物	土			地	支	払	手	形	
買	掛	金	借	入	金	前	受	金		預	り	金		
未	払	金	引	出	金	売			上	受	取	手	数	料
仕	入	発	送	費		所	得	税		消	耗	品	費	
給	料	支	払	利	息	租	税	公	課	雑				費

1. 店舗拡張のため、土地 200 m²を 1 m²につき ￥ 20,000 で購入し、登記料 ￥ 50,000 および仲介手数料 ￥ 100,000 とともに、代金は小切手を振り出して支払った。
2. 北尾商店から仕入れた商品の一部に品違いがあったため、返品した。この金額 ￥ 50,000 については、同店に対する買掛金と相殺することとした。
3. 近藤商店に商品 ￥ 800,000 を販売し、代金のうち ￥ 300,000 については同店振出し、当店あての約束手形で受け取り、￥ 350,000 については当店振出し、松本商店あての約束手形の裏書譲渡を受け、残額は月末に受け取ることにした。なお、そのさい当店負担の発送運賃 ￥ 20,000 については小切手を振り出して支払った。
4. 営業用店舗兼自宅に対する固定資産税 ￥ 300,000 の納税通知書が送付されてきたため、小切手を振り出して納付した。なお、この税金のうち 40%は家計の負担である。
5. 従業員への給料の支払いにあたって、給料総額 ￥ 400,000 のうち、先に立替払いしていた従業員の生命保険料 ￥ 30,000 と、所得税の源泉徴収分 ￥ 50,000 を差し引き、残額を当座預金口座から従業員の普通預金口座へ振り込んだ。

・解答

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	土地	4,150,000	当座預金	4,150,000
2	買掛金	50,000	仕入	50,000
3	受取手形	300,000	売上	800,000
	支払手形	350,000		
	売掛金	150,000		
4	発送費	20,000	当座預金	20,000
	租税公課	180,000	当座預金	300,000
5	引出金	120,000		
	給料	400,000	立替金	30,000
			預り金	50,000
		当座預金	320,000	